



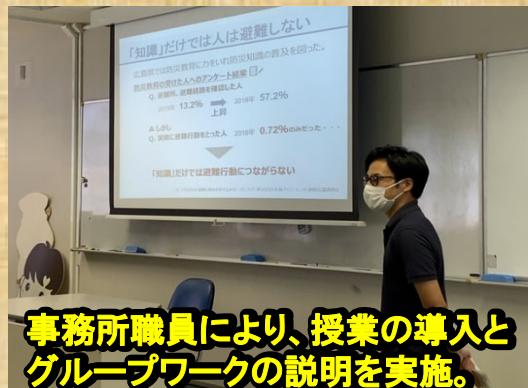
令和2年8月20日

名称： 静岡河川事務所

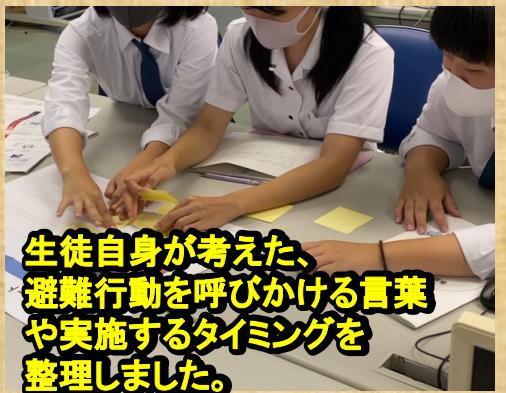
水防災教育を実施！！
8月20日駿河総合高等学校
3年生有志

8月20日、静岡県立駿河総合高等学校3年生の有志の生徒を対象に、静岡大学の山本准教授による水防災勉強会を実施いたしました。「周囲の人々に避難を促すためにどのような声かけが必要か」を考え、それに対する反応をグループ間で発表し合いました。また、ナッジ理論に関する講義をうけ、より適切に声かけするにはどうすべきかも検討しました。今後、この水防災授業について生徒が主体となって学び・広めるための教材作成を支援していく予定です。

グループワーク：声かけカード作成・タイミングの検討



事務所職員により、授業の導入とグループワークの説明を実施。



ナッジ理論の解説とグループワークの評価



ナッジ理論についての講義や先生のアドバイスを基に、声かけの言葉やタイミングの改善を検討しました。



声かけのタイミングと講義をうけての評価

警戒レベル	声掛けの内容と理由
警戒レベル4	もうそろそりかな いとも思ひよ う思ひ思表示 +心理作戦
警戒レベル3	雨がおじいちゃんと 一緒にいよう (持っている内容を 真まに)
警戒レベル2	この雨は水害だ だからこどもは機 械の前に避難した いよ 状況
警戒レベル1	大切なのだけでも まとめておこう 手手にやってくれ この雨は水没するみ たよ 音楽+正解

警戒レベル	声掛けの内容と理由
警戒レベル4	雨のやるさんたちと 一緒にいよう
警戒レベル3	今にたくないよ 心理作戦最後のひと 点
警戒レベル2	水没してからいじ 逃げ連れよ！ 必要な予測・予想を ふました
警戒レベル1	気象・ハザードマップは 早めにみせる（情報・事実）

付箋の意味：

声かけ 色文字: 声かけのねらい おじいさんのリアクション (2バーン)
声かけ 見直し 色文字: ねらい

今回の勉強会では、静岡大学の学生が授業で作成した教材と山本准教授のアドバイスを基に、静岡地域・志太榛原地域大規模氾濫減災協議会で作成した、授業用スライドや資料を使用しました。

静岡地域・志太榛原地域大規模氾濫減災協議会HP
<http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukawa/gensai/index.html>